

基本目標	ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる		
数値目標	数値目標	基準値	目標値
	住み続けたいと思う町民の割合（%） （総合戦略アンケート調査）	86.8 （令和4年度）	88

施策評価（施策主管部長）

施策1-1

施策	公共施設のマネジメントと新たな魅力の創出
施策内容	<p>今後の人口減少・少子高齢化社会を見据え、町民サービスの向上と持続可能な行財政運営のため、新庁舎整備をはじめとして生涯学習センター・ラディアン周辺へ行政機能を集約するなど、未利用町有地の有効活用を含め、施設の利便性を高めた施設の再編を進めます。</p> <p>再編にあたっては、近年激甚化している自然災害への対応、町民活動の推進、子育て・高齢者世帯への支援など、すべての世代が暮らしやすくなるよう、各施設配置等を検討していきます。</p>

No.	関連する主な事業	トータルコスト（千円）				庁内評価（2次評価）			
		R5	R6	R7	R8	R5	R6	R7	R8
1	公共施設再配置事業 新庁舎整備事業 (施設再編推進事業)	201,124				適当・維持			
2	財産管理経費	11,447				適当・維持			
3	東大果樹園跡地活用事業	9,833				適当・要改善			
4	行政改革の推進 (行政改革推進事業)	798				適当・維持			
合計		223,202	0	0	0				

※達成状況：A 達成（100%以上）、B 概ね達成（70%以上）、C 充分とは言えない（50%以上）、D 未達成（50%未満）

関係する主な重要業績評価指標（KPI）									
指標名			基準値	R5	R6	R7	R8	R9	達成状況
①	公共施設の総延床面積 (㎡)	計画	68,729.08	68,589.08	68,449.08	68,309.08	68,169.08	68,029.84	B
		実績		68,607.07					
②	東大果樹園跡地を専用予約で 利用した新規団体数（数）	計画	0	2	4	6	8	10	C
		実績		1					
③	1地区1地域集会施設化 (施設)	計画	25	24	23	22	21	20	A
		実績		24					
前年度	成果	-							
	課題等	-							
今年度	成果	・新庁舎基本設計に着手した。また、百合が丘、下町、入川匂老人憩の家の耐震改修を行った。							
	課題等	・公共施設再配置・町有地有効活用実施計画短期期間の終了（令和9年度）に伴う計画の見直し。 ・上記計画への新庁舎と学校の位置づけ、財政計画を見据えた新たな延床面積削減目標の設定。							

※評価 「地方創生に非常に効果的であった」「地方創生に相当程度効果があった」「地方創生に効果があった」「地方創生に対して効果がなかった」

内部評価（評価・理由等）	
地方創生に相当程度効果が あった	<p>ラディアン周辺に行政機能を集約しワンストップで行政サービスを提供する将来のまちの姿について、新庁舎・駅周辺公共施設再編計画としてとりまとめている。</p> <p>また、未耐震の地域集会施設の耐震診断を実施し、地域との協議を経て、建替、耐震化などを進めている。</p>

外部評価（評価・主な意見等）	
施策実現に向け対象や規模等の拡充が必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東大果樹園跡地を専用予約で利用した新規団体数としているKPIは、新規団体のみでは達成困難な目標となることから、既存団体も含めた目標への変更を検討すること。</li> <li>・東大果樹園跡地の利用にあたっては、新規利用者も参加しやすい柔軟な対応が可能な仕組みを検討すること。</li> <li>・東大果樹園跡地の運営にあたっては、KPIと連動した活動目標を設定するなど、町と協議会が目標達成に向け責任を持って取り組みが推進できる体制を構築すること。</li> <li>・東大果樹園跡地の取り組みを広く周知するため、協議会からも積極的な情報発信を実施してもらうこと。</li> <li>・1地区1地域集会施設化の実現のためには、今後、地区の統合にも着手する必要がある。それにあたって、統合の目安として世帯数をKPIに設定するなどして、世帯数の減少が顕著な地区は、隣接する地区との統合を検討してもよいのではないか。</li> </ul>

※ 町の最終方針 「継続推進」「見直し」「拡大・拡充」

町の最終方針（今後の方向性）	
継続推進	<p><b>&lt;公共施設のマネジメントと新たな魅力の創出&gt;</b></p> <p><b>役場新庁舎の整備</b> 二宮果樹公園内に新庁舎を整備するため、設計と施工を一括で行うデザインビルド方式を採用し、令和10年度の供用開始を目指す。令和7年度は発注準備や実施設計、関係機関との協議を進める。</p> <p><b>地域集会施設の耐震化</b> 災害時の避難所となる地域集会施設の耐震化を進める。令和7年度は中里西会館の耐震等改修工事を実施する。</p> <p><b>東京大学果樹園跡地</b> 利用状況が適切に把握できるKPIの設定や、引き続き、様々な活用方法、可能性、将来を見据えた利用方法を検討する。また、運営面では、東京大学果樹園跡地活用協議会と目標を共有し、協議しながら将来を見据えた検討を進めるとともに、広く取り組みを知っていただくためにホームページやInstagramを活用した周知を促す。</p>